

## 事業所名 グループホーム あかり

### 令和3年度 第2回 運営推進会議報告書

開催日時		令和3年7月15日(木) 14時00分～14時45分	
参加者		議題	
利用者	1名	(1) 入居者状況	
利用者家族	3名	(2) 活動状況(6月、7月)	
地域住民の代表者	1名	(3) 今後の予定(8月、9月)	
市職員	1名	(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告	
はたやま地域包括支援センター職員	1名	(5) 身体拘束の適正化について	
柘訪問看護ステーション	1名	(6) ご意見・要望・提案・助言	
薬剤師	1名	(7) その他	
事業所	3名		
会 議 録			
<p>※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面開催を中止とし、各委員へ意見照会をしました。</p> <p>(1) 入居者状況</p> <p style="margin-left: 20px;">7月現在 要介護1：1名 要介護2：4名 要介護3：1名          要介護4：3名 要介護5：0名 (計9名)          平均年齢 84.6歳 平均要介護度 2.6</p> <p>(2) 活動状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・6月 ・三浦内科往診 7日(月)</li> <li>・柘訪問看護ステーション 3日(木)、17日(木)、24日(木) 11日(金) (訪問リハビリ)</li> <li>・青木歯科往診 1日(火)、17日(木) 23日(水) (歯科衛生士)</li> <li>・訪問理美容 15日(火)</li> <li>・訪問マッサージ 週2回 (希望者にマッサージ治療)</li> <li>・ミーティング 28日(月)</li> </ul> <p>※ 2か月に1回の訪問理美容は、皆さんさっぱりするととても嬉しそうです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7月 ・三浦内科往診 7日(水)</li> <li>・柘訪問看護ステーション 1日(木)、8日(木)、29日(木) 12日(月) (訪問リハビリ)</li> </ul>			

- 青木歯科往診 1日(木)、15日(木)  
30日(金) (歯科衛生士)
- 運営推進会議 15日(木)
- ミーティング 7日(水)

※ コロナワクチン予防接種

1回目 6月16日(水) 2回目 7月7日(水)

- 入居者9名、職員9名について、事業所にて行いました。
- 入居者様は副反応がありませんでしたが、職員は数名に発熱等がありました。

(3) 今後の予定 (8月、9月)

夏祭り 等

(4) 苦情・事故・ヒヤリハット報告

- 苦情 0件
- 事故 7月：1件 移乗時、腕があたり皮膚剥離
- ヒヤリハット 6月：1件 転倒  
7月：2件 尻もち  
ベッドからの転落防止のための椅子の移動

(5) 身体拘束の適正化について

- 身体拘束なし。
- eラーニングにて研修…【高齢者虐待・身体拘束について】

(6) ご意見・要望・提案・助言

市職員から

- 苦情・事故・ヒヤリハットについて

事故1件(転倒)及びヒヤリハット3件(転倒、尻もち、ベッドからの転落防止のための椅子の移動)について、詳細を教えてください。また、今後の対応策についても、教えてください。

→事故1件

- 移乗時、腕があたり皮膚剥離

入浴前に、脱衣場で体重を計るため抱き上げようと車いすのアームレストを上にあげたところ、利用者様が両手を同時に上げられたため、左腕(手首と肘の間)がアームレストの先端に当たり、皮膚がめくれた。

→ヒヤリハット3件

- 転倒

朝、バイタルチェックしている時、センサーが鳴ったので居室に向かおうとしたが、他の利用者様の介助中であったため、すぐに駆け付けられなかった。ドンと音がし、駆け付けると、居室入口の壁にもたれて座っていた。

- ・尻もち

夕食後、床に落ちた食べこぼしを拾おうとして、尻もちをつかれた。

- ・ベッドからの転落防止のための椅子の移動

居室のベッドで、おやつ介助の際、転落防止のためにベッドの足元の方に置いてある椅子を動かしてしまい、介助後、そのままにして居室を出た。

本来は、食事介助の際、転落防止のためにベッドの足元の方に置いてある椅子は動かす必要がなく、もし、動かした場合は、元に戻さなければいけない。

→今後の対応策については、すべての業務に関し、介助する前後に必ず再確認し安全かどうか再確認することを徹底するよう周知した。

- ・身体拘束の適正化について

「eラーニングで研修」とありますが、どのような内容ですか。

また、その内容をもとに、スタッフ間でどのようなことを話し合いましたか。

→「eラーニング研修」の内容

- ・「高齢者虐待防止法の理解」、「要介護施設、事業所の責務」、「高齢者虐待件数の推移」、「高齢者虐待の種類と基本的な考え方」等について、学びました。
- ・「身体拘束」については、「緊急やむを得ない」場合を除いての身体拘束は、原則すべて高齢者虐待に該当することを学びました。

→研修の内容をもとに、スタッフ間で話し合った内容

- ・令和元年度の介護事業所等の従事者による「虐待判断件数・通報件数」が、過去最高であったことに驚いたとともに、悪気が無くても不適切なケアをしているのではないかと考えさせられた。
- ・個人としてだけでなく、事業所内で知識や意見の共有、交換を心掛け、より良いケアを行っていくことを再確認した。

#### はたやま地域包括支援センター職員から

- ・定期的な健康チェックや2か月に1回の理美容を受けることが出来て、安心して快適な環境で生活が出来ていると思います。

コロナワクチンの接種は、どのようにご希望を聞かれたのですか。

→ご家族様に確認し、当事業所で接種希望だったため、自宅に送られてきた接種券を当事業所に届けていただきました。

#### 入居者ご家族様から

- ・前略、毎月あかり通信を送って下さり有難うございます。母親の生活ぶりが手に取るように分かり大安心です。

それにいつも、介護作業を本人の立場になり、親切な介護をされる経営者、スタッフの方々に感謝です。涙が出るほど嬉しいです。「あかり」様にお世話になる様になってから、母親も見違うほど元気になり、若返って顔色もよく生気が感じられます

(家にいる時は寝てばかりで暗かった)。会計処理も明朗で、几帳面で人柄が良い、金メダルを差上げます。

→「あかり通信」を見て、お母様の生活ぶりが手に取るようにわかり、安心していただいていることをとてもうれしく思います。

#### 入居者ご家族様から

・常に様々ご配慮いただきありがとうございます。今後も引き続き、安全に過ごせるよう支援をお願いします。

→より良い支援ができるよう努力します。

#### 入居者様ご家族様から

・いつもお世話になり有難うございます。母はまず大変お世話をお掛けしていることと、心苦しく思っています。性格は気丈で頑固でそれに加えて口が悪いです。認知と言うことで、増々パワーアップしていると思います。

何とか日々穏やかに過ごすことが出来ることを願っています。(安定剤等々を服用しても)

スタッフの方々のご支援を頂きまして、ただただ感謝しかありません。身内では喧嘩になってしまい平穏な日が少なくなってしまう。本当にありがとうございます。

若い頃からこれまで自分が頑張らないと、一生懸命生きてきた人です。ゆっくり生活するということのむつかしい人ですが、宜しくお願い致します。

→事業所では穏やかに過ごされています。安定剤は必要なければ服用しません。

日々穏やかに過ごしていただけるようスタッフ一同支援していきます。

#### (7) その他

・なし

次回開催予定 令和3年9月16日(木) 14:00~14:45